

仕 様 書

1 業務名

玖谷埋立地水理地質等調査業務

2 業務場所

玖谷埋立地及びその周辺地域 広島市安佐北区安佐町大字筒瀬外

3 業務目的

本業務は、玖谷埋立地拡張整備事業の拡張埋立区域（以下「拡張区域」という。）周辺の水理地質を定期的に調査・解析することにより、事業の実施に伴う水理地質上の安全性を確保することを目的とする。

4 調査期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日までとする。

5 調査内容等

本業務は、既設の観測井の地下水水位を、水圧式水位計により連続的に調査するものである。なお、調査データは、毎月、最寄のアメダス等による日降雨量と併せて報告すること。

(1) 調査地点等

別表のとおり。

(2) データ整理・解析

受注者は、本業務の目的を十分認識し、地下水水位調査によって得られた結果を基に、水理地質上の観点から、以下のような総合的なデータ整理並びに解析を行う。

① 地下水水位調査結果から、年間を通した地下水の動水勾配の変動状況を明らかにする。

② 降雨による地下水の水位及び動水勾配の影響を明らかにする。

③ 発注者が提供する拡張区域周辺の地質の構成及び構造を踏まえて、①から②までの結果を総合的に整理解析し、年間を通しての拡張区域周辺の地下水流動状況を明らかにする。

6 現場責任者

受注者は契約締結後、広島市委託契約約款第8条に基づき選任した現場責任者の氏名をすみやかに発注者に対し報告するものとする。現場責任者に変更があったときも同様とする。

7 報告

本業務の成果品として次の報告書（原則、A4版とする。）を各1部提出する。

なお、調査結果において、異常と思われる事項を発見した場合は、直ちに発注者に対し、報告するものとする。

(1) 調査報告書

地下水水位調査報告書は、調査を行った翌月の15日（ただし、3月分については、3月31日）までに報告すること。

(2) 解析結果報告書

年間を通した拡張区域周辺の地下水の流動状況解析結果は、令和9年3月31日までに提出すること。

8 疑義

契約書、本仕様書に定めのない事項又はこれらに疑義が生じた場合は、発注者と受注者とで協議して実施するものとする。

別表

区 分		調査地点（別図のとおり）			調査項目	調査頻度
		地点数	地点名	標高・井戸深度		
地下水水位調査	水圧式水位計による調査	8	A-1,2,3 B-1,2 C-1,2,3	標高 220～300m 井戸深度 30～70m	水位	常時観測 (月1回集計)